

NEWS LETTER 58

2015
VOL. TAKE FREE



放課後おもしろ4大サークル!!

在学生 Interview!!
篠崎千香さん

NEWS LETTER 編集委員が行く!
新宿駅⇄新宿キャンパス 通学ルート案内

講師 Interview!
ちばないさぎ 講師

リレーマンガ
『私達の大学生活はまだ始まったばかり。』 第4話

News Letter

Vol.58

2015年7月31日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp

なりたいたいわたしに近い大学。

都心のキャンパスだから
発信する場がいっぱい!

社会に 近い。



先生は第一線で活躍する
現役クリエイター

教員に 近い。



各沿線の新宿駅から
歩いてすぐ

新宿駅に 近い。



各沿線
新宿駅から
徒歩約5分!

学びの特徴

現役クリエイターによる指導のもと、領域の枠を超えて学べるカリキュラムで一人ひとりに合わせた学びを実現!

POINT 1

現場で生きる教育を実践
先生=クリエイター

POINT 2

+αの学びが力になる
選べるカリキュラム

POINT 3

きめ細やかな対応が可能
少人数制の授業

SCHEDULE

オープンキャンパス
年間スケジュール

7/26
10:00~16:00

8/2
10:00~16:00

8/22
10:00~16:00

夏のオープンキャンパス

9/5
10:00~15:00

進学相談会 13:00~16:00

10/31 12/5 2016 1/30

ACCESS

アクセス



- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約3分
- 地下鉄丸の内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分



放課後おもしろ4大サークル!!

東京メディア芸術学部にある4つのメインサークル。
楽しい仲間とともに放課後を過ごす時間はサイコーであります。
各サークルの部長さんに聞いてきました!!



なぜ新宿のビルの中に
高級茶室がっ!?

軽音楽サークル

部員数: 約30名
活動内容: パート練習、学園祭でのライブ。自由な活動になっていて音楽好きが集まっています。
活動実施日: 活動日は基本自由です。個人練習をしている人も多くいます。

軽音楽サークルのアピール
大学生生活をエンジョイしたい方はぜひ軽音楽サークルへ! 自由な活動で楽しい仲間もたくさん見つかります。

高校生、新入学生へのメッセージ
もしサークルなどに入るなら単位も取りつつ、サークルがんばってください!
楽しみたい人はぜひお越しください!



軽音楽 サークル

コミック イラスト 研究会

コミック・イラスト研究会

部員数: 21名
活動内容: コミティアや春コミなどの同人誌即売会にて、部員の作成した同人誌やグッズを販売。学祭にも力を入れており、作品展示や物販を行っています。その他にも、自己紹介本やフルカラーのイラスト本などの作成もしています。
活動実施日: 特に決まった活動日は設けていませんが、会議などを行う場合は水曜日のお昼休みが多いです。同人誌即売会への参加は年2回程度です。

コミック・イラスト研究会のアピール
学生の中にも、「同人誌を出してみたい!」「イベントにサークル参加してみたい!」と思っている人、歓迎! このサークルに入るまでは一度も同人誌を出したことがなかった部員が、1年間で5冊の同人誌を出すまでになったりと、仲間と一緒に好きなことができるサークルです!

高校生、新入学生へのメッセージ
「自分自身が動かないや何も楽しくない」。このことをモットーに活動しています! サークルに入り、同じ思いで行動してくれる仲間がたくさんいます。何かと一緒にやって楽しいと思える仲間と、この宝塚大学で出会えることを祈っています。



まっちゃんぶ

コスプレ サークル

まっちゃんぶ



まっちゃんぶ

部員数: 6名
活動内容: 茶道の授業でやるお点前より上のお点前をまっちゃんぶ内でやります。
活動実施日: 毎週金曜日放課後

まっちゃんぶのアピール
茶道というお固いイメージがあると思いますが、まっちゃんぶでは茶道の先生も丁寧に教えてくださるので初心者の方から経験者の方まで楽しんで活動しています!

高校生、新入学生へのメッセージ
サークル活動はとても楽しく、いろんな世界が広がります。大学に入ったら是非サークルに入ってみてください! その際はまっちゃんぶもよろしくお願いします(笑)



コスプレサークル

部員数: 25名
活動内容: 学校の教室を借りて、コスプレで写真を撮っています。毎年恒例の校内イベントでは学校にあるステージでコスプレでダンスパフォーマンスをしています。
活動実施日: 放課後に週に2回、火曜日と金曜日。夏休みにはまる1日使って撮影会をしています。

コスプレサークルのアピール
コスプレサークルは、学年・領域を越えてダンスの練習をしたりコスプレと一緒に写真を撮ったりして交流が深いことが特徴です。初めてコスプレをする人も安心して楽しくコスプレを出来るように心掛けています。新宿キャンパスの教室は白い壁なので、まるでコスプレスタジオのように撮影ができます。

高校生、新入学生へのメッセージ
いつも雑談をしながら和気あいあいと活動しています。校内イベントにはほぼ出演していますので、コスプレに興味がある人、カメラや照明に興味のある人、ぜひ覗いてみてください。お願いします(笑)



在学生 Interview!!



Profile

篠崎千香

1996年2月25日生まれ。
和洋国府台女子高等学校 ファッションテクニクス科卒業。
現在コンテンツデザイン領域に在学中の2年生。大学内外の
さまざまなメディアコンテンツのイベント、企画運営にも携
わる。今年度からリニューアルしたフリーペーパー「町×ツカ
season2」ではディレクターを担当。

なぜ宝塚大学に入学したのですか？

もともとファッションデザイナーを目指して、高校では縫製やファッションデザインの勉強をしていました。パターンをひいたり、デザイン画を描いたり服作りにまつわることを広く勉強していました。ファッションに興味がある人も多くいましたし、まだ高校生というのもあって将来の夢はまだ明確ではなかったです。勉強していく中で今後ファッション業界で働いていく人生がイメージできなくなってしまいました。

高校3年生になって進路指導の先生に将来のことを相談したときに、宝塚大学の名前が出てきました。美大や専門学校などたくさん選択肢がある中で、マルチなものづくりのことが学べる宝塚大学にとても魅力を感じました。ファッションではなく、もっと社会に近いメディアとかコンテンツをつかってみたい気持ちが出てきました。

高校のファッションの授業で、ファッションチラシをつくる授業があったんです。自分で雑誌をつくるような感覚で、そのアイテムを读者がどういう気持ちになったら買うのだろうと考える授業。それがとてもおもしろくて、ファッションだけじゃないデザインに興味を湧いたんです。人の気持ちが動くデザインを勉強したいと思ったんです。

入学してどうでした？

ゼミにいる先輩たちが、社会人みたいに落ち着いていてバリバリ仕事しているような印象でした。入学して4年間であんなにすっかり大人になれるのかな、と最初は心配でした。実際授業が始まって、パソコンを今まで触ったことがなかったのですが、毎日不安でしたが話がおもしろい先生や、気の



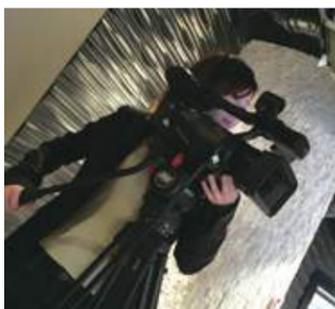
青山学院大学との大学間連携プロジェクト、オペラ「魔笛」にも参加



オペラ「魔笛」での機材設営の様子



後輩たちとの企画会議



学外イベントではカメラも担当



ファッションショーでは演出映像も制作

合う友達がたくさんできてきて楽しくなってきました。大学内ではほかの領域との関わりが広いのでたくさんの友達ができます。コンテンツデザイン領域は1つの技術を学んだり、部屋に閉じこもって作業をするような領域ではありません。この大学はマンガ、イラスト、映像など、作り手としてスキルをあげる領域が多いかもしれませんが、コンテンツデザインは各領域に通じるメディアコンテンツを学ぶので関わりが広いです。なにか世の中に対して伝えるときに、アイデア、企画、運営、プロモーションなど柔軟に頭を動かすことが求められています。

今後の人生は？

大きな将来の夢は今のところないですが、各領域のひとつの作品たちを一緒に集めたフェアとか企画したいですね。自分に向いているといえれば人を動かす立場の仕事なのかあ、と思っています。のこり2年間でどのような仕事ができるかスキルを磨いていきたいと思っています。あとは人脈をつくること。たくさんの人と出会って、コンテンツをつくる社会と関わりが深く持てる仕事ができるようにしたいです。

新宿駅

新宿キャンパス

通学ルート案内

黄色のルートの人は
ずっと地上の景色を見てい
られるね!



西武新宿線改札

RED

●東京メトロ丸ノ内線ルート

丸ノ内線改札⇒B16出口へ向かう⇒ハルク横の階段から出る⇒ガード下方面へ歩くと学校が見えるので横断歩道を渡って大学へ!

YELLOW

●西武新宿線ルート

西武新宿線改札⇒PePe出口へ向かう⇒ガード下、みるつくを通り、横断歩道を渡って大学へ!

GREEN

●都営新宿線ルート

都営新宿線改札⇒京王モール、小田急エース南館を通る⇒小田急エース北館を通ってエルタワーの中に⇒エルタワー内部のエスカレーターで上に上がり、外に出る⇒歩道橋を渡って大学へ!

BLUE

●JR(+小田急・京王)ルート

JR西口改札⇒階段1(新宿西口歩行者デッキ方面)で上へ⇒地上に出てすぐの歩行者デッキに上がる⇒エルタワー前を通り過ぎ歩道橋を渡って大学へ!

GOAL

新宿キャンパス
に到着!!

みるつくやガード下では、イラストレーション領域の学生の作品が飾られる事があります

西武新宿線ルート
START!!

地上



東京メトロ丸ノ内線改札

東京メトロ丸ノ内線ルート
START!!

JRルート
START!!

都営新宿線ルート
START!!

地下

反対方向⇒
向かうと、メトロプロムナード
という地下通路になっていて
新宿三丁目駅に通じてます!

JR西口改札

改札の中には
壁全面大きな広告
があつて面白い!

色々な方面から集ま
って、青のルートを
使う人が多いかも?

- +++++ =改札
- ≡ =階段/エスカレーター
- ⊖ =エスカレーター
- ||||| =横断歩道
- =歩道橋/歩行者デッキ



左に上がるとB16出口から
地上に出られて、
右に下がると大江戸線
新宿西口駅に行けます



新宿西口
歩行者デッキ方面
を指そう



都営新宿線改札

講師 Interview!

たちばないさぎ 講師



学校ではどんな授業を
教えていますか？

宝塚大学のマンガ領域で講義を持つようになって9年目になります。現在は週に1日、漫画を描く上での技術や知識を教えています。前期に担当している1年生の授業「マンガ表現基礎」では漫画原稿用紙の使いかたから始まり、最後に8Pのエッセイ漫画を完成させるところまでやっています。もともと絵を描くことが好きな学生は、基礎を教えるとゲンと成長しますね。背景の描き方や人物の描き方などの技術をどんどん吸収していったら、自分なりの漫画の世界を思う存分、表現できるようになってほしいと思っています。

あとは「漫画を完成させること」を目指します。途中で描くことが嫌になったり、飽きてしまったりすることはよくある事です。それでもキチンと自分と向き合って作品を完成させる。完成しないと次のステップへ進めず、評価のしようも無いからです。短い漫画でもいいので、とにかく自分の中で「描き切ること」が大事です。

教えていて
大切にしていることは？

「漫画を好きになってね！」というふうに思っています。漫画は私にとって命の恩人なんです。学生時代などは辛いことや嫌なことがあっても、漫画家になるという目標があったから頑張ることができて、救われていましたので。

そして漫画は人の気持ちを動かすことができる素晴らしいものです。福島県出身の学生が入試のとき、志望動機に『震災で笑わなくなってしまった周りの人を、自分の漫画で笑わせたいと思った』と答えたとき聞いて、ジーンとききました。漫画にはそ



ういう力もあります。

あとは、漫画の見せかたも大切だと伝えています。どういうコマ割りにするのか、どうやって世界観を出すのかなど、読んでいる人の心にどう訴えられるかを考えるのも漫画家になるためには必要です。それが学生たちへ伝わったり納得してもらえたと実感できたとき、とても教え甲斐を感じます。

宝塚大学との出会いは？

マンガ領域で教えられている講師のかたの、ご紹介がきっかけです。そして松本零士先生が教授をされていることを知って「松本先生に会いたい！」と。私は幼稚園の頃から漫画を読んで絵を描いたり、キャラクター設定などを作ったりしていたんですが、10歳のときに松本先生の「トラジマのミーメ」という猫が登場する作品を読んで、漫画で初めて大泣きました。そこで「私もいつか、松本先生を泣かせるような漫画を描く。そのために絶対、漫画家になる！」と明確な目標ができてストーリー漫画を描きはじめ、私の人生は決まったようなものになりました。

先生のこれからは？

少女漫画を描きたかったけどほとんど描けなくて、求められたドキュメンタリー漫画を描いたら意外にも向いていたものの雑誌が休刊になって、今は猫の漫画を描いています。

描きたいもの・向いているもの・求められるものはそれぞれ違うのだから、たくさんさんの漫画の仕事を通して学びました。ある程度「自分」を持ちつつも、世間に求められているものとすり合わせられる力が必要だと痛感しています。そうやって自分や社会と向き合って、漫画を描き続けていきたいですね。実は「松本零士さんを私の漫画で泣かす」という目標は、もう叶ってしまったんです。アニメルシエルターを舞台にした「ひなたの風景」というコミックが出たとき、松本先生にお渡ししました。それから1ヶ月ぐらい経った頃にお会いしたので「読んでいただけましたか？」とお尋ねしたら「読んで読んだ」、「泣けましたか？」とお聞きしたら「泣けた泣けた」と言ってくださって(笑)。昔は目標が実現したら満足して、漫画家やめるかな？と思っていましたが、次に「漫画家の佐藤秀峰先生を驚かせ

る作品を描く」という目標ができてしまったのでそこを目指しつつ、生涯現役でいられるように頑張ります。

これから入学されるかたや在学生に伝えたいことは先にも書きましたが、まずは「作品を完成させる」と。あとは漫画を描くうえで、「自分の武器」をたくさん持つこと。その武器というのは、色々な経験をやる・ペットが好き・友達が多い・何かの資格を持っているなど、自分が得意とするものや強みと思えるものです。漫画やイラストを描けるというスキルがあれば、仕事に結びつく可能性はたくさんあります。講師としてはこれからも、漫画家になるというかたのお手伝いを、全力でやっていくつもりです。

たちばな先生の単行本



マンガでわかる公認会計士 —松本翔の事件簿—



ひなたの風景 ~聞こえる、犬や猫たちのSOS~

Profile

1968年横須賀生まれ横須賀育ちの漫画家。簿記専門学校を卒業後、会社員とアシスタント業を兼業しつつ、24歳の年に「花とゆめプラネット増刊号」で漫画家デビュー。以来、少女漫画・ハムスター漫画・育児漫画・ドキュメンタリー漫画・広告漫画などを執筆。現在は猫漫画を連載しつつ、宝塚大学マンガ領域で講師業も務める。

リレーマンガとは
複数の人が順番に描いていく漫画のこと。
この漫画では、月毎にプロットを編集者、作画を学生が担当しています。

リレーマンガ

私達の大学生活はまだ始まったばかり。

あらすじ

専門科目を取りすぎたせいで制作の課題が多いことを水咲に嘆く千絵。
コスプレイベントに参加するため、無事課題を提出し終え、晴れてイベントに参加することになった2人は…?

人物紹介



新城千絵
マンガ領域の1年生。
好奇心旺盛で何にでもチャレンジする。
コスプレは女子キャラ派。



藤井水咲
イラストレーション領域の1年生。
コミュニケーション力の高い、クール系女子。
コスプレは男子キャラ派。

このカメラで撮ってもらえますか？

いやお前を撮んのかい

今まではサークルの中でだったけど、たくさんの人に注目してもらえるのってこんなに楽しいんだ!!

今日はコスプレでコミケに参加します



※コミケとは…正式名称「コミックマーケット」。東京ビッグサイトにて毎年夏と冬に行われる同人即売会のこと。

時が経ち、二人はコミケで買ったものを袋から取り出した。

どれどれ〜???

いや、時経ちすぎだろ

って、いうのは冗談で…

コミケはあちこちで戦争が…

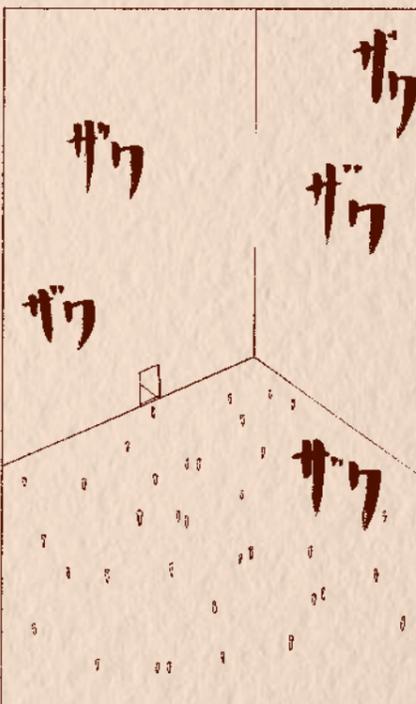


あの…写真いいですか？

いいですよ!!

「俺のアイドルオーラは男をも虜にするんだぜ……」

「カイトには負けないんだから……」



他にもイベントっていっぱいあるからねー先輩や先生も個展参加してるし、たしかNEOも出るんだよね…?

そうそう、楽しみなの!! 課外活動がんばらなくちゃ!!

いやいや授業も!! ちゃんと課題やとくのよ!!

は??

お前1回も課題出した事ないだろ



美術解剖学会大会にて松本零士特任教授と 芦谷専任講師が研究発表

東京芸術大学で行われた第22回美術解剖学会大会シンポジウム『省略と強調のデフォルメ』にて、本学松本零士特任教授と、芦谷耕平専任講師がそれぞれ講演を行い、講演後のディスカッションに登壇しました(7月18日)。芦谷講師は「アニメーション作画における人体・キャラクター描写のデフォルメ〜TVアニメーション『ジョジョの奇妙な冒険』『寄生獣』などを例に〜」の中で、アニメーションの作画監督としての経験から連続性の中に内包されるデフォルメの描き方や、作品によって変わる表現、「ジョジョ立ち」や「寄生獣のクリーチャー」描写などの解説を、松本特任教授は「創作・創造の目的意識」の中で自身のルーツ、遺伝子レベルで組み込まれる創作やキャラクターの源泉を、美術解剖学とデフォルメの観点も交えながら熱く語りました。



●芦谷専任講師のコメント

学会の理事である本学櫻木晃彦教授よりご依頼を頂き、しかも今回は松本零士先生と同じ舞台上に立たせて頂けるという事で、光栄でもあり、しかし相当緊張致しました。ただ、他大学の有名な教授の方々の講演もある中、松本先生がいらしてくれたのは大変心強くもあり、お陰様で春に新スタートした本学東京メディア芸術学部の名を内外にアピール出来たのでは、と思っています。終演後の懇親会でも、多くの方がジョジョや寄生獣のファンと仰って下さり、他大学の先生方や院生たちに切れ目なく質問して頂きました。

町あかりさんメジャー デビュー!!

デザイン表現研究室渡邊ゼミが進めている産学協同プロジェクト「アーティストプロモーションに関わるデザイン」で協力しているシンガーソングライター「町あかり」さんが6/24、ビクターエンタテインメントのレーベル「VERSIONMUSIC」からメジャーデビューしました。

同プロジェクトでは昨年度より学生がフリーペーパー「町×ヅカ」やニコニコ生放送「町あかりの3時のおやつ」の制作をはじめ、数多くのイベントで企画や協力を行っており、今回その成果がメジャーデビューにつながりました。

渋谷タワーレコードで行われたデビュー記念ライブには多くの学生が応援に駆けつけ、その様子はフジテレビ「めざましテレビ」でも紹介されるなど学生もメディアに登場!フリーペーパー「町×ヅカ」も制作メンバーに1年生を加え「町×ヅカ season 2」としてリニューアル。今年度も協同プロジェクトを引き続き行います。



「第37回薬王寺・柳町 七夕まつり」に似顔絵 ブースを出展

新宿区市谷の薬王寺町と柳町共催の七夕まつりが7/5に行われ、卒業生たちが参加して似顔絵描きなどで協力しました。

今年で37回目を迎えた「薬王寺・柳町 七夕まつり」は、外苑東通りの仲之町交差点から柳町交差点間の約500mを歩行者天国にして行われます。大きな七夕飾りの下でサンパ・パレードが練り歩くなど、同地域の夏の風物詩ともいえるイベントです。

卒業生たちは子どもたちの似顔絵を描き、その場で缶バッジを作成する「似顔絵缶バッジ」のブースを出展。似顔絵のオリジナルバッジは、多くの子どもたちから好評を博しました。

HOT TOPICS

宝塚大学 東京メディア芸術学部のホットなニュースをいち早くお届け

マンガ領域4年生が「第3回横浜ゾリスTENとジュニアたちの協演」のフライヤーとプログラムのデザインを担当

6/20に神奈川県鎌倉芸術館で公演された「第3回横浜ゾリスTENとジュニアたちの協演」のフライヤーとプログラムのデザインを、本学マンガ領域4年の有馬ゆづかさんが担当しました。

この演奏会には、横浜を拠点に活動する「横浜ゾリスTEN」と、鎌倉ジュニアオーケストラの中学生以上の有志25人が参加。ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」が演奏されたこともあり、フライヤーでは主なビジュアルとして、作曲家であるベートーヴェンが使われました。



『あしあと』作:あゆ丸



『MIMI ウォーズ』作:ひさしぶりひさし

小学館の投稿まんがコンテスト「第6回クラサン杯」に参加

小学館主催の投稿まんがコンテスト「第6回クラサン杯」に、今年も本学から2名の学生が参加しました。「クラサン杯」は、全国のまんが系学校の生徒を対象にした投稿まんがのコンテストで、エントリーした作品は「クラブサンデー」のサイト上ですべて公開され、読者投票および「クラサン杯」事務局の審査により、優秀作品が決まります。

本年度はマンガ領域のあゆ丸さん(ペンネーム)の『あしあと』、ひさしぶりひさしさん(ペンネーム)の『MIMI ウォーズ』の2作品が掲載されました。

マンガ領域が多摩アカデミーヒルズにて卒業制作合宿

マンガ領域の4年生を対象とした卒業制作合宿が多摩アカデミーヒルズにて行われました(6/26~6/28)。

この合宿は、静かな場所で創作活動を進めながら、学生や講師が交流を深める目的で行われており、今年度は在校生とマンガ領域担当講師に加え、漫画家として活躍している卒業生も参加し、学生たちは先輩のその後など貴重な話を聞きながら、作品制作に打ち込みました。



夏のオープンキャンパス 8/2、8/22



■時間■

8/2、8/22 10:00～16:00

夏のオープンキャンパスでは6領域による特別授業、ワークショップ、漫画講習会、入試相談コーナーや学生・教員による相談コーナーなどをご用意しています。

大学公開講座 8/4

松本零士特任教授、桜木晃彦教授の授業が受講できる「大学公開講座」を実施します。受講料無料、要予約。

実施講座

創作の想像の世界 (松本零士特任教授)
人体を描くコツ (桜木晃彦教授)

サマークリエイターズカレッジ 8/5～8/7

東京メディア芸術学部での学びの基礎が体験できる「サマークリエイターズカレッジ」を実施 (高校生の方対象)。受講料無料、要予約。

実施講座

- ・トレース体験
- ・CLIP STUDIO PAINT で漫画を描いてみる
- ・Web デザイン入門
- ・初めての鉛筆デッサン
- ・アートのためのプログラミング入門
- ・グラフィックデザイン入門



編集後記
8月になり、夏休みに突入しました！宝塚大学の学生はいろいろな夏休みを過ごすのか気になるところです。さて、今回の新宿まち歩き企画は、迷いがちな新宿駅の解説をしています！便利だけど多い電車の路線や改札、駅内店舗、地下、地上：いろいろなルートがありますが、この時期は夏の照りつける日差しをできるだけ避けて大学まで行きたいものです。そして今回から、新企画「入試課金澤のおすすめ！新宿スイーツ食べ歩き」も始まりました。ラーメンにスイーツ、これからもどんどん紹介していきたいと思えます。大学にお越しの際は、是非このニュースレターを活用して新宿を楽しんでください！

NEWS LETTER 編集部

Editor	金澤英樹 (本学職員)	Assistant Designer	松原麻友 (2年)
	ミネシゴ (フリーライター)		
Art Director	渡邊哲意 (本学准教授)	表紙イラスト	とら (2年)
	芦谷耕平 (本学講師)	リレーマンガ 作画	渡辺大輝 (4年)
	小野寺真央 (大学院1年)		
Designer	有馬ゆずか (4年)		
	河野真美 (4年)		
	高田佳奈 (4年)		
	中田亜花音 (4年)		



→→→新企画→→→

入試課金澤のおすすめ！

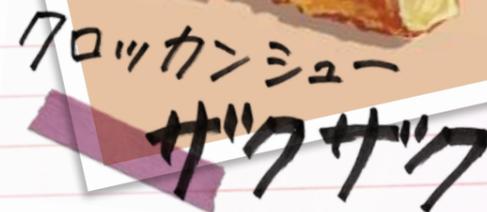
新宿スイーツ食べ歩き

入試課の金澤が大好物であるスイーツをピックアップし、編集委員の小野寺と松原が皆様にお届け！

今日はルミネエスト地下でいつも行列のできているお店に行ってきました。

感想(´ω`)

クロッカン風のザクザクしたシュークリーム
ほど良い甘さのとろけるクリームとザクザクのシューが絶妙なバランス！



クロッカンシュー ザクザク
東京都新宿区新宿3-38-1
ルミネエスト新宿店 B1F
月-金 11:00-22:00
土日祝 10:30-22:00



新宿ラーメン巡り

これは院生の小野寺が自身の大好物であるラーメンを求め新宿を巡り、独断と偏見で選んだラーメンを食べては描くという企画である。



すごい煮干ラーメン 風 西新宿7丁目店
すごい煮干ラーメン(820円税込み)

すごい煮干ラーメン 風 西新宿7丁目店

東京都新宿区西新宿7-13-7 大森ビル1F
03-3365-0296
月-土 11:00-23:00
日祝 11:00-21:00



小野寺真央

1992年12月27日生まれ。
宮城県気仙沼市出身。東京都北区在住。
2015年3月に東京メディア・コンテンツ学部卒業。現在、メディア・造形研究科修士課程1年生としてNEWS LETTERに携わる。
好きな食べ物はもちろんラーメン！